上小阪校区福祉委員会

Ⅰ．地域の概況

校区人口	10846人	世帯数	5812世帯	65歳以上人口	3330人	高齢化率	30.7%
自治会数 14	上小阪第１、上小阪第２、上小阪松花、上小阪中部、新小若江、東上小阪、新上小阪、新上小阪住宅、大学西、南上小阪、本宝持、宝持西、宝持西住宅、上小阪東住宅						

（参考：市統計課データ）

Ⅱ．組織・運営体制

（R5.12月末現在）

福祉委員数	32人（協力員48人）
構成団体/個人	自治連合会・同女性部、公民分館運営委員会、民生児童委員会、ボランティア友の会「ゆずり葉」 老人クラブ連合康楽会、子ども会育成協議会、青少年指導委員会、少年補導委員会、スポーツ推進委員会 防犯上小阪第一支部・同上小阪支部、保護司会、上小阪小学校・同ＰＴＡ、福祉施設
主な活動拠点	上小阪自治会館、上小阪小学校、南上小阪自治会館、新上小阪住宅集会所、上小阪公民分館

Ⅲ．小地域ネットワーク活動

◇個別援助活動

見守り・声かけなど	実施している

◇グループ援助

活動名	名称	日時（定例日）	場所	対象	費用	備考
いきいきサロン活動	なごみサロン	年8回	上小阪小学校　他	校区在住の 60歳以上の方	100円	
ふれあい食事サービス	食事会	年4回	上小阪自治会館　他	一人暮らし高齢者		
介護予防事業	食事会及びなごみサロンにて年5回実施					

※各自治会においてもいきいきサロン活動・ふれあい食事サービスを随時開催しています。

◇その他の活動

各種調査（高齢者・金婚ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ婚対象夫婦）、防災訓練・愛ガード運動・校区内清掃活動・防犯教室・防犯キャンペーン(協力)　ほか

Ⅳ．敬老事業

敬老会・祝品の配布

Ⅴ．歳末たすけあい事業

歳末たすけあい餅つき大会を実施

Ⅵ．校区の特徴

上小阪という地名は旧大和川沿に拓けた集落の上流から順に上小阪・中小阪・下小阪と名付けられたそうです。上小阪校区は、校区３団体(福祉委員会・自治連合会・公民分館運営委員会）がお互いに助け合い、協力し合いながら地域の発展や住民福祉の向上に努めていることです。毎年独り暮らしの高齢者を招待して実施している歳末たすけあい餅つき大会でも、協賛している自治連合会と公民分館運営委員会からの物心両面の支援は大きな力になっています。
また、結成１９年を迎えたボランティア友の会「ゆずり葉」は70代を中心に、児童部会（昔遊びや生活の知恵、火おこし体験など教科の手伝い、放課後に行うこども囲碁クラブ）と老人部会（おしゃべりや講話などを中心とした憩いの場であるなごみサロン、会員同士の親睦を深めるために日帰り旅行などを企画する親睦会、昼間独居の方などを中心に昼食を皆で楽しく食べるおしゃべりの会)の2つの部会で、小学校や公民館、自治会館などでユニークな活動を協力しながら続けています。

食事会

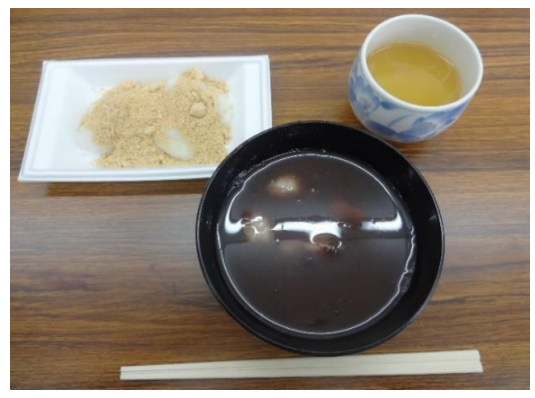
R2年度の食事会は、食事をその場で行わず持ち帰り形式にして、感染症対策を十分行ったうえで開催しました。

いすに座ってできる体操を行いました。新型コロナウイルスの影響で、なかなか外に出る機会がない中、貴重な外出の機会となり、運動を通じてフレイル予防に努めました。

歳末たすけあいもちつき大会

一人暮らし高齢者の方を対象に、つきたての餅をふるまっています。年末の風物詩として定着し、たくさんの方が毎年参加していましたが、今年度は新型コロナウイルスの流行により中止となりました。
R3年度は無事に開催できる状況になっていることを願っています。

写真は昨年度の様子です。



ボランティア友の会　ゆずり葉

写真は昨年度の様子です。

イスづくり

おはじき

児童部会

毎週火曜日の休み時間に上小阪小学校で、昔遊びを一緒にしていましたが、R2年度は休止中です。

なごみサロン

R2年度は新型コロナウイルスの影響ですべて中止しました。少しでも早く皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

レクリエーション

アコーディオン